

校長だより

校長 淀 廣治

保護者の皆様へ 25年度の1学期も終わろうとしています。お子様は勉強とクラブ活動が両立できていますか。期末考査に向けて計画的に勉強しているようですか。お母さんの子供たちへの「褒め言葉」や「励ましの声かけ」は功を奏していますか。子供はそんな親の苦労も知らないで、楽しい夏休みに向けてまっしぐらかも知れませんね(3年生以外は)。期末の結果や三者懇談も気になるころですが…、頑張ったことに関しては褒めてあげてくださいね。せっかく頑張った(頑張ろうと思った)ことに対しては少なくとも理解を示してあげてくださいね。そして、成長していることを認めてあげて、次に繋がるようなお話をしてあげてください。「よし、次はもっと頑張るぞ」と思えるようなお話をしてあげてください。6月の行事や子供たちの様子を「校長だより」としてお届けしたいと思えます。

学校行事・学年行事の詳しい内容は「ふれあい通信」をご覧ください。

先生は今

先生は今(6月24日)、期末考査の問題を頑張って作っています。授業で教えたことを子供たちがどれだけ身につけているかを教師が知ることも試験の意義です。教え方、興味の持たせ方、理解度のチェックの仕方など先生にとっても試験です。やる気を起こさせる適度な難易度と問題量など、先生の工夫には限りがありません。生徒以上に反省すべきことが多いかも知れませんね。私はいつも反省ばかりでした。又、水泳大会や体育会や文化祭などの計画にすでにとりかかっています。又、中学入試の受験生を募集する説明会なども本格化し始めています。私学の教師ならではの仕事もいっぱいあります。

スポーツ大会 みんな頑張ったスポーツ大会でした。

ソフトボール大会

力強いピッチングです



ナイスバッティング



もう少しでホームラン



ドッチボール大会

礼儀正しく始めましょう 炎天下、頑張っています



最初のボールは?



山の緑も夏色です



開会式でこんな話をしました スポーツ大会を実施するに当たり、スポーツ大会から学んで欲しいことをすこしお話しします。何を学ぶかを意識して取り組めば、**得るもの**の大きさが変わってきます。教室での授業以上に社会に出て役立つ力を学ぶことが出来ると思います。

この練習から学ぶことは何ですか。

努力する事の大切さを学んでください。 練習することによって上手になっていきます。練習していて「何事も努力することが大切だ」ということを学んでいると思います。しかし、練習しても上手くできなくて悔しいこともあります。「もうだめだ」と思ったときでも、「**あきらめずに最後までやり通す強い心**が大切だ」ということを学んでください。「**自分の心の弱さに勝つ**」ことを学んでください。先生の好きな言葉に「**繰り返しはパワーを作り、持続は奇跡を生む**」ということばがあります。「**あきらめてはダメだ**」ということばを学んでいると思います。**協力することの大切さを学んでいると思います。** みんなで協力することの**難しさ**と**大切さ**を学んでいると思います。運動の得意な子や不得意な子もいます。みんな**協力することの大切さ**、**心の繋がり**や**思いやり心**の大切さを学んでください。[温かい励ましの一言]がチームワークを作ります。

スポーツには全てルールがあります。**公平に正々堂々と競う**ことがスポーツです。スポーツ大会を通してルールを守って**正々堂々と競うこと**の大切さを学んでください。又、**応援**にもルールがあります。**相手チームをやじったり、けなしたり**することはスポーツ精神に反することです。先生は人として、すべきことではないと思います。日本古来から行なわれている**相撲や柔道・剣道・弓道**などでは相手を励ますことはあっても、相手を**けなす**ことなどありません。応援する人も、この世界に**誇れる日本の精神**を忘れないでください。相手の**失敗を期待**したり、**喜んだり**するような気持ちではなく、お互いに全力を出し切って競技することに意義を感じられるような人になってほしいです。

勝ち負けの受け止め方 スポーツ大会では**勝敗**が決まります。勝ったチームも負けたチームも、みんな**協力**できた**充実感**と**正々堂々と戦った満足感**があるはずです。勝ったチームは喜びを感じ、負けたチームは悔しさを感じるでしょう。それは当然のことです。また、そうでなければいけません。そこで、**やって欲しくない事**が有ります。**勝ったチーム**は負けたチームを**貶(けな)**したり、**見下したり**しないでください。**負けたチーム**は自分のチームの**仲間の失敗**を責めないでください。そして、お互いに頑張って戦った**相手チーム**の健闘を**褒め称えて**ください。

みんなが**気持ちの良い、楽しい**スポーツ大会だったと思えるように**一人ひとり**が協力し、努力してください。宜しくお願ひします。このスポーツ大会を通して、皆さんが**身も心も共に成長**することを期待しています。それでは怪我のないように思いっきり取り組んでください。

バドミントン大会

先生チームも頑張っています



バレーボール大会

サーブが勝敗の行方を左右しています

スポーツ大会

結果です。みんなよく頑張りました。

順位	年	組	種目	順位	年	組	種目
優勝	1	B	ドッチボール男子	優勝	2	D	バレーボール2年生
準優勝	1	A	ドッチボール男子	準優勝	2	SH	バレーボール2年生
優勝	1	A	ドッチボール女子	優勝	3	A	バレーボール3年生
準優勝	1	D	ドッチボール女子	準優勝	3	C	バレーボール3年生
優勝	3	A	バドミントン男子個人	田中・脇本組			
準優勝	3	SH	バドミントン男子個人	西村・西川組			
優勝	2	SH	バドミントン女子個人	東野・瀧本組			
準優勝	2	A	バドミントン女子個人	平野・宮西組			
準優勝	3	SH	バドミントン女子団体				
準優勝	3	D	バドミントン女子団体				
優勝	2	B	ソフトボール				
準優勝	3	SH	ソフトボール				

非常に暑い日でした。みんな本当に楽しく競技をしていましたが、体調を壊さないか、怪我をする子が出ないかと凄く心配でした。幸い病人も怪我人もありませんでした。みんな自身の体調管理と保護者の皆様の心配りと先生方の配慮のおかげです。良かったです。又、応援のマナーも大変良かったと思います。勝ったチームも残念ながら負けたチームも精一杯がんばったと思います。すばらしいスポーツ大会だったと思います。先生方も慣れない審判や競技に参加したりと大変だったと思います。ご苦労様でした。有難うございました。

3年生 進路説明会ではこんな話をしました。

今こそ、受験勉強を通して自分自身を鍛える絶好のチャンスです。

進路説明会 生徒対象

平成 25 年 6 月 10 日

こんにちは、修学旅行も終わり、いよいよ待ちに待った受験勉強に突入する時期が来ましたね。目標をしっかりと定めて、その目標に向かって全力で頑張ってください。全力で頑張ることによって色々なことが見えてきます。入試の事をよく**受験戦争**といいます。**戦う相手は勿論自分自身**です。**自分の心の弱**さとの戦いです。

こんな話があります。**賢者**は**成すべきことに集中する**。**愚かな人**は、**結果ばかりを気にする**。
 【たとえ話としてこんな話があります。二人のお百姓さんが畑を耕していました。季節は夏、風もなく、とても暑い日です。見渡すと、遠くの空に白い雲が浮かんでいます。**1人**は「あの雲が、早くこちらへ来ないだろうか。雲の陰が出来て涼しくなるのに」そう思うと、雲が来るのが待ち遠しくてイライラしてきて畑仕事どころでは無くなりました。**もう1人**のお百姓さんは**無心の境地**で畑仕事に打ち込んでいました。気が付くと白い雲が日陰を作ってくれていました。

1人は全然畑が耕せていません。もう人はしっかりと耕せていました。】という話です。
愚かな人は、今自分がすべきことを**放り出して**、先の事ばかりを気にしています。しかし、**賢者**は「目の前の、**今やるべきこと**」に集中します。**「結果は後からついてきます」**

結果というのは、今、この**瞬間の積み重ね**です。今日この一日を、今のこの一瞬を懸命に頑張ることで、**未来**が開けます。君たちにとって、この**高校受験**は人生の大きな**節目**です。逃げずに**立ち向かって**乗り越えて下さい。人として、大きく成長できるチャンスです。この**チャンス**を物にするのもしないのも皆さん次第です。

アドバイス 受験に立ち向かう心の持ち方

- ① **自分に自信を持たせる**ことです。「自分は出来る人間である」「自分は頑張れる人間である」「自分はもっともっと頑張れる人間である」と5分ぐらい唱えてから勉強に臨んでください。不思議と本当にそのような人間になっていきます。
- ② まだ8ヵ月もあります。まだまだ**伸び**ていきます。今の学力で希望校を決めてはダメです。本当に進学したい、君の夢を実現できる学校を目標にしてください。**人間の能力**を甘く見たらダメです。**本気**でやれば**不可能**ではありません。自分の**潜在能力**をONにするためにはプラス思考などの**前向きな心**の持ち方が大切です。
- ③ 「**志**」(**こころざし**)を持ってください。**志**とは**夢を実現させる信念**のことです。「**心が決まったとき、勝負はすでについている**」といいます。「出来るだろうか」などという**不安や弱気**は、**本気でやる**と決めていないから出てくる**心の弱さ**です。**やると心が決まれば不安な気持ちは消し飛んでしまいます**。【**人は思ったことしか実現できない**】と言います。先ず思うこと、強く決心することです。「自分に打ち勝つ」「甘えを許さない」皆さんの中で、本気モードに入っている人はまだ少ないです。これから入試までの**頑張り**は皆さんの**一生を支えてくれる大切な時間**となります。悔いのないように思いっきり気合を入れて頑張ってください。先生の経験から見ると、**皆さんは自分でもビックリするぐらい伸びます。必ず伸びます**。自分の**能力**を信じてやるべきことを全力でやってください。自分を**成長**させる**絶好の機会**がここにあります。頑張ってください。期待しています。

進路説明会 保護者対象

平成 25 年 6 月 11 日

保護者の皆様への挨拶

昨日生徒達には「高校受験に対しての心構え」をお話しました。「**まだまだ伸びる、今すべきことに全力で取り組み**」という内容をお話しました。この学年の生徒は**粘り強い**です。**諦めず**に最後まで努力する**凄いい力**を持っている学年です。**最強の力**を持っている生徒達です。これは、ご家庭での教育や親の励ましがあって初めてつく**力**です。ご家庭での素晴らしい子育てのお蔭だと感謝しています。

この受験期に保護者の皆様**お願い**があります。生徒たちは**頑張**っています。頑張らなければいけないと強く思っています。その気持ちを**後押し**して、**支えて**あげてください。気持ちはあるが、なかなか実行に繋がらない生徒もいます。「**頑張るぞ**」と**一歩踏み出す勇氣と決意**を持つことが必要です。

この時期には**叱咤激励**よりも、親が自分を見守ってくれている、信じてくれているという**安心感**の方が大切だと思います。上手にやる気を促し、実行に結び付ける「**言葉かけ**」をしてあげて下さい。そして子供を信頼し、見守ってあげて下さい。「**親**」という字は**木の上**に立って見ると書きます。今こそ、その時期だと思います。親が**不安**になったり、**あせ**ったりすると、子供は何を頼りにして良いのか分かりません。生徒たちは**自分自身と必死**になって戦っています。この経験は生徒たちにとって**人生の基礎**となります。

保護者の皆さんは言いたいことも多々あると思いますが、ぐっところえて子供にとって**必要な助言**と**あたたかな思いやり**の心を与えて頂けたらと思っています。

例えば良くないですが、「植木に大きくなれと棒でたたいても大きくなりません。必要な分だけの栄養素と水と温かな太陽の光をあげることが大切です。」やりすぎると枯れてしまいます。

子育ても最終段階です。大変だと思いますが、子供たちと保護者の皆様と教師が協力して頑張っていこうと思います。宜しくお願い致します。

お子さんが大きく成長する時期です。保護者の皆様も「**お子様と一緒に頑張り、一緒に成長するんだ**」きがいと言う**気概**を持って頂けたらと思っています。我々教師陣も全力を尽くしますので、よろしくお願いたします。

平成 25 年度 第一回 塾の先生対象 入試説明会



中学・高校を代表いたしまして挨拶しました。本校の大きなニュースとしましては、昨年10月に新しく、第二飯盛峰校舎が完成しました。9階建ての校舎で、6年一貫コースのクラスと理科室・情報の教室・高校の教室などがあります。もしよろしければご見学下さい。

又、2年後には幼稚園と大学の看護学科（申請中）の新校舎が完成します。その後、中央の道路の緑地化と整備を行ないます。同時に小学校校舎の新築が計画されています。

発展していく四條畷学園が目に見える形でどんどん実現していきます。など…

学園小学校対象 入学説明会 6月12日

たくさんの保護者の皆様が授業見学をして下さいました。ご感想などありましたらお聞かせください。入試説明会にも参加していただき有難うございました。今年の保護者の皆さんは非常に聞く姿勢が熱心で感心しました。又、お子さんたちも学校見学とクラブ見学を楽しんでくれました。気持ちの良い子供たちでした。入学することを楽しみにしています。

今年の参加者数 保護者 150 家庭 生徒 114 名（6年生 66 名）でした。

外部小学校対象 授業見学会 6月22日

外部小学生対象の授業見学会を行いました。230名以上の方が参加してくれました。

先生も生徒達も少し緊張していたみたいです。でも、

みんないつも通りしっかりと授業を受けていたので良かったです。見学者の皆さんも「素晴らしい」と感心しておられましたよ。さすが四條畷学園中学校の生徒ですね。先生からもお礼を言います。



各説明会で保護者の方や児童、塾の先生に私が **お話ししている内容** は次のようなことです。

私たち教師が一番望んでいることは、子供たちが **幸せな人生** を送ってくれることだと考えています。

そして、子供たちに一番、身につけて欲しいことは **生きる力** だと思っています。

「自分の **人生** を大切にすること、自分の **人生** を切り開いていく **能力** を身につけること」だと思っています。そして **「幸せ」** だと **感じる心・感謝する心** を持つことが大切だと考えています。

本学園は、今年で創立88年目を迎えた、伝統ある総合学園です。そして、創立以来の建学の精神である **「報恩感謝」** のもと、**「個性の尊重」** **「明朗と自主」** **「実行から学べ」** **「礼儀と品性」** の四つの教育方針に基づき **知・徳・体** のバランスの取れた **健全な人格** の育成を目指しています。教育の **基本** である **知・徳・体** の中で一番点数化しにくい、見えにくい **「徳」** の教育が軽んじられる傾向があります。昨今、大学は出たけれども **社会** では通用しない **自主性** のない若者が増えていると聞き及びます。また、テーマパークなどで **自分勝手** な振る舞いをする若者や、**自分さえ** 楽しければ良い、と言う **利己的** な若者が増えているようです。

どんなに多くの知識を習得しても、その知識をどのように使うかは**道徳心**に基づく**人格**が決定します。
「何が良くて、何が悪いのか」など、人としての道徳心の育成が大切だと考えます。
 そして**「思いやりの心」**や**「感謝の心」**などの**心の教育**に力を入れる必要があると思っています。
 また、**挨拶や言葉遣い**などの**良い生活習慣**を身につけることが、子供の**「やる気」**を引き出し、子供が成長していく基礎を作ると考えています。四條畷学園中学校は子供たちが仲良く、そして子供と先生も仲の良い、「家庭的なぬくもりのある学校」として高い評価を受けています。

「勉強も頑張っていますが、行事やクラブ活動を通じて道徳心などの徳育教育に力を入れており、バランスのとれた人格の育成を行うことを重要だと思い行っている」ことをお知らせしました。

6年一貫コース 社会人講座です 5月29日

建築デザイナー 出江潤先生 磯久五郎先生 1年生対象社会人講座
 力学のクイズなどを出して楽しく建築のお話をさせていただきました。
 先生も保護者の方も一緒に考えて楽しみました。



6年一貫コース 社会人講座です 6月15日

ランドスケープデザイン事務所 E.M.I project 代表 二見恵美子先生
 屋上の庭園や都市の緑化のお話をさせていただきました。
 著書に空中庭園「都会を森に」など多数。 京都機械工具(株)(KTC) 屋上庭園が「経済産業大臣賞受賞」。
 都市の新しい形など、斬新な発想と行動力、生徒達は大いに刺激を受けたようです。



6年一貫コース 社会人講座です 6月22日

「社会人講師による講座」燦ホールディングス / 公益社 代表取締役社長 古内耕太郎先生
 演題「社会力の偏差値という視点」人の生涯にわたり心の安定をサポートすることなど、
 多岐にわたりお話していただきました。生徒達の関心も高く質問が絶えませんでした。



防災訓練 6月5日(水)

中学と高校の合同防災訓練です。



足でブレーキをかけます。無事着地しました。ご苦労さま。東グラウンドに中学・高校生が集合。

中学校では毎年、救助袋の实地訓練を行なっています。全ての先生に体験してもらっています。使用の仕方を自信を持って生徒に伝えなければダメですからね。

リバティーおおさか

3年生は人権学習の総まとめの勉強としてリバティーおおさかに行ってきました。「差別は必ず食い止める」という強い意志を持って勉強に取り組んでいます。



ちょっと 独り言

今、日本で子供が生まれると、車も走っている・飛行機も飛んでいる・蛇口をひねれば水も出てくる世の中です。そしていろんな情報がいとも簡単に手に入ります。建物や品物、技術や環境は何の努力もしないで享受できます。先人の努力の結晶を享受しているわけです。ありがたいことです。

でも、知識や心は努力なしでは先人が培ったものを享受できません。知識は文明を維持し、発展させていくために学校で学びます。しかし、心の学びはどうでしょう。

勿論学校でも行なっていますが、私は不十分に思えて仕方がないのです。昔は家庭や社会が一丸となつて子供たちに「仕来りとして・家訓として・人の道として」^{しきた}教えていたものです。何の努力もしなくても当たり前のこととして身につけていました。人として1番大切な道徳心や思いやりの心は自然に身につけていました。学校で教えなくても日本人なら当たり前のように持っていた心です。

私は今の子供達は自由や権利は強く主張できても義務や謙虚さを忘れていないかと思っています。道徳心や倫理観など「人として正しい」普遍的な判断基準を身につけることがおろそかになっているのではないのでしょうか。法的に問題なければかまわない、などの自己主張がまかり通っているよう

に感じます。人の感情を害したり、傷つけたり、自分さえ良ければよいなどの身勝手な考えや行動をする人が増えているように思います。戦後、日本の優れた心の伝統を全て否定した弊害のように思えます。科学や物質文明と同じように先人が築き上げてくれた道徳心や倫理観も無理をしなくても自然に享受できる方法を見つける必要があると思います。少なくとも昔の日本には伝統としてそのようなことが脈々と引き継がれてきたと思います。その DNA が日本人の中にあればこそ東日本大震災の時、多くの人々が世界が驚く秩序ある行動が当たり前のように出来たのだと思います。家庭で地域で社会で学校で普通に暮らしているだけで自然に日本人の心が身についていく、いつまでもそんな素晴らしい日本であってほしいと思います。

気になるニュース

発想の豊かさとおきらめない努力、教科書の向こう側に未来があると思います。本校の生徒達が世界の人々が幸せに暮らせることに少しでも貢献できる人材に成長してくることを夢見ています。

「ミドリムシ燃料」で日本が産油国になる？

「未来の資源」として1950年代から期待されながらも、培養の難しさから研究が途絶えかけていた藻の一種、ミドリムシ。世界で初めて、その大量培養に成功したのが東大発バイオベンチャー「ユージュレナ」です。これにより、

「ミドリムシからは化石燃料に近い油を精製することができます。だから飛行機も飛ばせますし、将来はガソリンスタンドで、『レギュラー』『ハイオク』『ミドリムシ』なんてふうに使われているかもしれません」

夢のある話ですね。日本の資源は日本人そのものです。豊かな発想とそれを実現させる能力、努力が日本の資源です。生徒の皆さんが四條畷学園中学校発の発見や発明をしてくれること期待しています。がんばってください。

昼休み、放課後は先生に質問しやすい職員室前のスペースで勉強する人が増えてきました。

